

にしはま推進協だより

第79号 令和7年9月1日

西浜学区青少年育成推進協議会
会長 鈴木 葉子



西浜CS（コミュニティ・スクール）について

西浜中学校 校長 佐藤 洋

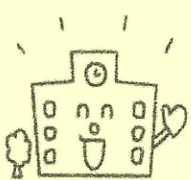
令和7年度、コミュニティ・スクール立ち上げとなりました。「西浜CS（コミュニティ・スクール）」としたのは、西浜小学校、西浜中学校にひとつのコミュニティ・スクールを立ち上げ、小中の9年間の学びを積み重ねる一貫教育を目指し、地域の子どもたちのより健やかな成長を実現していくためです。

西浜CSを通じて①学びづくり②集団づくり③児童・生徒指導、支援について小中学校で連携を図り、「西浜カリキュラム（小中学校9年間の教育計画）」を作成していきます。さらに、教育活動の質を高めていくために、教育効果の高まる場面で地域の方々等にも教育活動に参加していただきます。さらに、カリキュラムをより地域の子どもたちにとって最適なものとなるよう改善を図り、「*社会に開かれた教育課程」の実現を目指します。

※より良い学校教育を通じてよりよい社会を創るため、社会（地域）と連携・協働して教育活動を実施していくためのカリキュラム

西浜CSのスローガンは「つなげる・高める・育てる」です。コミュニティ・スクールを通じて、諸々の教育活動に関係する有用な人材（保護者・地域の方・企業等々）に教育活動に参加してもらい、教育効果を高めるようにします（「つなげる」）。できるだけ多くの人に教育活動にかかわっていただく中でご意見やアイデア等をいただき、カリキュラムをより地域の子どもたちにとって最適なものとなるよう改善を図ります（「高める」）。これらの取組を充実させ、地域・家庭・学校が一体となって、地域の子どもを育てるネットワークをしっかりと作っていきたいと考えています（「育てる」）。

「つなげる・高める・育てる」を合い言葉に西浜CSを運営し、「多くのあたたかい手で地域の子どもを育てる教育体制の構築」を目指します。詳細は5月1日発出の「西浜中学校だより No.3 コミュニティ・スクール始動！」に掲載いたしました。



新しく着任された先生から ご挨拶をいただきました

令和7年4月1日に茅ヶ崎西浜高等学校に校長として着任した倉田慎一です。

西浜学区青少年育成推進協議会の会員の皆さま及び西浜学区にお住いの皆さまには、日頃よりお世話になっております。

さて、私が初めて茅ヶ崎西浜高等学校に足を踏み入れることになった日、学校の敷地に入るよりも前に、学校から2～3分の浜辺へ海を眺めに行っていました。

海から吹く潮風と聞こえてくる波の音、遠く三浦半島まで見渡せる眺めは、とても気持ちいいものでした。

このような素晴らしい環境の中、本校は「気高さと誇り」を持つ人材の育成に取り組んでいます。

地域の方には、生徒の活躍の場をご提供いただき、またそのような場での経験が、生徒の成長につながっていることを感謝申し上げます。

今後とも本校の教育活動にご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。



茅ヶ崎西浜高等学校 校長 倉田 慎一

今年度、茅ヶ崎西浜高等学校副校長に着任しました原晶子と申します。西浜学区青少年育成推進協議会の皆さまをはじめ、地域の方々には、日頃より大変お世話になっております。

私の前任は茅ヶ崎高等学校で同じ市内ではありますが、この西浜地区は地域の結びつきがより強いなあと感じています。

本校も昨年「南湖みんなでやんべえよ祭」に吹奏楽部が参加させていただくなど、地域の皆さまと活動させていただき感謝しております。

今後も本校の教育活動を地域の方にご理解いただけるように努めるとともに、西浜中学校、西浜小学校の皆さまとも連携しながら、地域の活性化、子どもたちの健全な育成のために尽力していければと考えております。微力ながら精一杯務めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



茅ヶ崎西浜高等学校 副校長 原 晶子

ドキドキチャレンジ



～小学生の冒険～

5月24日(土)

ドキドキチャレンジは、子どもたちに「ちょっと難しいチャレンジ」を課して、ご家庭では見せない姿とともに、ひと回り成長して帰ってくる、といった企画です。

今年は小学1年～6年までの42名と、スタッフ25名(子ども会役員10名、推進協11名、公民館4名)が参加し、6班にわかれ、班長となった高学年のリーダーシップのもと、隊列を組み、手を取り声を掛け合いながら、南湖公民館から平塚市総合公園までの約8kmの道のりを歩き切りました。公園に着いてからは、あらゆる学年で構成された班ごとに楽しくお弁当を食べ、何をして遊ぶかを話し合いによって決めるなど、新しい交流や自律的な成長を垣間見ることができました。「また参加したい」「今度は班長だ」という嬉しい声も聞くことができました。

ぎりぎりまで雨に降られず、また安全面や体調面でも無事に開催できました。地域の皆さまには御協力いただきありがとうございました。

南湖公民館 スタッフ



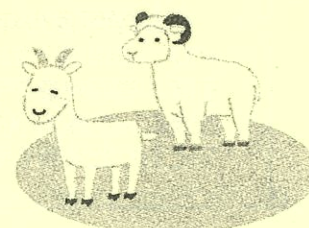
私は六年生だ。なので、一班的班長になりました。一番前が緊張しました。みんな知らない子だ。たのうまくまとめられるか心配だ。たれれど、たくさん声を出してうまうましました。

私が歩いていて一番印象に残った所は、木がたくさん重なり合、てきた自然のトンネルです。外から見ると中は暗く見えますが、中に入ると意外と明るくて、神秘的でした。

平塚総合公園に二時間半や、と歩いて着きました。お弁当は班ごとに食べ、最初にふれあい動物園に行きました。ヤブにキャベツなどをあげるとおいしそうに食べてくれました。次に遊具がある場所に行きました。班のみんなの行きたい場所がそれぞれ違いましたが、スタッフの人に協力してもらって別行動ができ、楽しく遊べました。

ドキドキチャレンジに参加して、人生で一番長い距離を一気に歩いて自分に自信がつかしました。

三橋 舞織



令和7年度 西浜学区青少年育成推進協議会名簿

令和7年 6月作成

〈三役〉

氏 名	団 体 名	自治会
鈴木葉子	推進協	中
秋本武久	推進協	中
丸山玉美	推進協	中

〈環境委員〉

佐藤知子	青少年指導員	上
当流谷英理子	推進協	上
上野明子	推進協	上
小熊進	推進協	下
亀山計次	地区社協顧問	上
蓮本敏	地区社協会長	下
岡崎敏一	上町自治会長	上
柏木衛	中町自治会長	中
三嵩健一	南湖地区まちから協議会会長 下町自治会長	下
五十嵐静一	新南湖自治会長	新南湖
加藤謙司	鳥井戸自治会長	鳥井戸
重田誠	茶屋町自治会長	茶屋町
奥山茂	浜見平自治会長	浜見平
丸山克己	安全安心まちづくり会長	中
石井忠彦	民生委員・児童委員会会長	中
藤原絹代	民生委員・児童委員副会長	茶屋町
花田慎	保護司	下
稲田和幸	保護司	下
坂口秀一	体育振興会長	下
三橋貴文	ひまわり愛児園長	
山本哲史	西浜小学校長	
佐藤洋	西浜中学校長	
倉田慎一	西浜高等学校長	
磯城美紀	西浜小PTA会長	上
越地瞳	西浜中PTA担当	下
諏訪理恵	西浜高PTA会長	

〈育成委員〉

原田香織	青少年指導員	中
柿沼弘子	推進協	下
鈴木葉子	推進協	中
三橋美奈子	子ども会学区会長	中
熊澤優希	上町子ども会会長	上
斉藤公子	中町子ども会会長	中
青山まや	下町子ども会会長	下

〈文化委員〉

向谷朱美	青少年指導員	中
小川由起子	青少年指導員	下
丸山玉美	推進協	中
石川洋子	推進協	下
木村裕子	主任児童委員	上
大嶋由香	主任児童委員	中

〈オブザーバー〉

星谷尚央	南湖公民館
小柳祐也	南湖駐在所
大野正雄	学童保育所 いるか倶楽部
新ヶ谷恵美	学童保育 晴れハレにしはま



令和7年度事業計画



令和7	4/18	定期総会
	5/24	ドキドキチャレンジ ～小学生の奮闘～
	6/4	役員会
	6/27	理事会
	8/16	南湖地区納涼盆踊り パトロール
	9/1	推進協だより第79号発行
	9/5	役員会
	9/26	理事会
	10/	西浜学区子ども大会
	10/19	第4回おやため交流会
	11/9	南湖ふれあいまつり
	11/15	子どもの広場
令和8	1/	役員会
	2/	理事会
	2/28	南湖公民館まつり
	～3/1	
	3/	役員会
	3/	理事会
	3/31	推進協だより第80号発行

随時 パトロール



青少年育成推進協議会（推進協）とは？

地域で青少年育成活動を行うことを目的に市内19小学校区に組織化され、年間事業計画に沿って地域住民、諸団体と連携を取りながら、地域に根を下ろした活動を展開しています。

西浜学区青少年育成推進協議会は、本部役員・青少年指導員を中心に、保育園・小、中、高校・各PTA・自治会・社協・子ども会・民生委員・児童委員・体育振興会などの各団体、また公民館・茅ヶ崎警察駐在所・学童児童クラブなど子どもたちにかかわる多くの大人で構成されています。地域の子もたちが、より安全により健やかに過ごせるように、事業や見守り活動を計画運営し、各団体の事業が効率よく進むように、子どもたちを取り巻く現状の把握、情報交換や調整役としても活動しています。